



## 平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 カンロ株式会社

コード番号 2216 URL <http://www.kanro.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 村上 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長

(氏名) 武井 実

TEL 03(3385)8811

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	5,212	9.5	412	58.8	406	59.6	228	70.3
22年12月期第1四半期	4,758	△8.1	259	△48.8	254	△49.2	134	△53.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	12.40	—
22年12月期第1四半期	7.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第1四半期	18,132	10,633	58.6	576.77
22年12月期	18,245	10,520	57.7	570.65

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 10,633百万円 22年12月期 10,520百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	5.4	600	△0.7	600	0.6	310	△8.2	16.81
通期	20,600	3.5	1,100	△8.5	1,100	△7.2	600	△2.5	32.55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期1Q	19,544,505株	22年12月期	19,544,505株
② 期末自己株式数	23年12月期1Q	1,108,519株	22年12月期	1,108,017株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期1Q	18,436,086株	22年12月期1Q	18,438,010株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 2
2. その他の情報 .....	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復を背景とした設備投資の増加や雇用・所得環境の緩やかな改善による個人消費の持ち直しなど、景気は足踏み状態から脱却の兆しをみせておりました。しかしながら、原油をはじめとする国際商品市場の急激な高騰に加え、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、被災地域における被害の大きさ、原発事故による放射能汚染の問題や電力不足による経済活動への影響など、わが国経済を急速に落ち込ませることとなりました。

このような経営環境の下、当企業集団は、店頭でのきめ細かな販促活動を推進し、主力商品であるのど飴群やグミ群の売上拡大を図ると共に、全社的なコストダウン対策により経営基盤の強化を図って参りました。また、震災の影響により一部素材菓子商品の販売を中止することと致しましたが、メーカーの使命である商品の安定供給を図るべく、原材料の確保や代替、配送ルートの変更によるサプライチェーンの確保など、全社一丸となって取組んでまいりました。

売上につきましては、震災による一時的な需要の高まりもありましたが、袋キャンディ群は、のど飴群、グルメ群が年初より好調に推移し前年同期比10.8%増加しました。ポケット商品群は、主にグミ群の売上が伸長したことにより、前年同期比11.5%増加しました。

以上の結果、第1四半期累計期間の売上高は前年同期比4億53百万円(9.5%)増収の52億12百万円となりました。

利益につきましては、売上総利益は、売上高の増加、及び砂糖・水飴等の原料価格は上昇しましたが、生産高の増加が製造原価率の上昇を抑制したことにより、前年同期比1億46百万円(6.5%)増益の24億5百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は、売上高の増加に伴い販売経費は増加しましたが、広告宣伝費の効率的活用と、物流ネットワークの変更などコストダウン対策を実施したことにより、略前年同期並みの6百万円(0.3%)減少の19億93百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期比1億52百万円(58.8%)増益の4億12百万円、経常利益は前年同期比1億51百万円(59.6%)増益の4億6百万円、四半期純利益は前年同期比94百万円(70.3%)増益の2億28百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前期末に比べ1億13百万円(0.6%)減少し181億32百万円となりました。

これは主に有形固定資産が6億80百万円増加しましたが、現金及び預金が6億51百万円、売上債権が1億90百万円減少したことによるものです。

負債の部は、前期末に比べ2億25百万円(2.9%)減少し74億98百万円となりました。

これは主に未払金が2億16百万円増加しましたが、未払費用及び未払法人税等が1億96百万円、長期借入金が1億円減少したことによるものです。

純資産の部は、前期末に比べ1億12百万円(1.1%)増加し106億33百万円となりました。

これは主に四半期純利益2億28百万円による増加と、配当金1億10百万円の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における業績は、売上高、利益とも前年同期実績を上回る結果となりました。

第2四半期累計期間における業績予想につきましては、第1四半期の実績に加え第2四半期の計画を見直した結果、売上高は105億円と前回(平成23年2月10日)予想と変わらず、営業利益、経常利益は前回予想比1億20百万円増益の6億円、当期純利益は前回予想比60百万円増益の3億10百万円と予想しております。

然しながら、通期の業績予想につきましては、今後の東日本大震災による経済への影響や消費マインドの変化、原材料・燃料価格の動向等が不透明なこともあり、前回の業績予想と変わらずとしております。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①簡便な会計処理

該当事項はありません。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,006,949	1,658,802
受取手形及び売掛金	4,599,645	4,790,293
商品及び製品	354,645	417,249
仕掛品	52,754	284
原材料及び貯蔵品	208,841	223,443
その他	388,453	382,009
流動資産合計	6,611,290	7,472,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,826,224	6,136,765
減価償却累計額	△4,014,432	△3,949,223
建物及び構築物(純額)	3,811,791	2,187,541
機械装置及び運搬具	11,798,334	10,607,453
減価償却累計額	△7,409,578	△7,278,233
機械装置及び運搬具(純額)	4,388,756	3,329,220
土地	1,987,222	1,987,222
建設仮勘定	105,127	2,132,366
その他	988,101	940,305
減価償却累計額	△689,241	△665,355
その他(純額)	298,860	274,950
有形固定資産合計	10,591,758	9,911,302
無形固定資産	72,597	75,890
投資その他の資産		
投資有価証券	347,081	270,462
その他	509,284	515,466
投資その他の資産合計	856,365	785,929
固定資産合計	11,520,721	10,773,122
資産合計	18,132,012	18,245,206

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,592,454	1,672,279
短期借入金	400,000	400,000
未払金	905,427	689,143
未払費用	1,219,710	1,304,597
未払法人税等	114,589	226,483
賞与引当金	216,304	250,546
役員賞与引当金	10,000	35,000
その他	152,609	138,344
流動負債合計	4,611,095	4,716,394
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,600,000
退職給付引当金	1,102,766	1,082,061
役員退職慰労引当金	171,060	207,870
その他	113,691	118,140
固定負債合計	2,887,518	3,008,071
負債合計	7,498,613	7,724,466
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,864,249	2,864,249
資本剰余金	2,642,796	2,642,796
利益剰余金	5,437,036	5,318,969
自己株式	△298,686	△298,486
株主資本合計	10,645,396	10,527,529
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,997	△6,789
評価・換算差額等合計	△11,997	△6,789
純資産合計	10,633,398	10,520,739
負債純資産合計	18,132,012	18,245,206

(2) 四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	4,758,505	5,212,359
売上原価	2,499,547	2,806,792
売上総利益	2,258,957	2,405,566
販売費及び一般管理費	1,999,214	1,993,020
営業利益	259,742	412,546
営業外収益		
受取利息	452	213
受取配当金	287	248
技術指導料収入	898	801
違約金収入	—	7,200
その他	4,062	3,537
営業外収益合計	5,701	12,001
営業外費用		
支払利息	608	7,558
退職給付費用	7,873	7,873
その他	1,997	2,186
営業外費用合計	10,479	17,618
経常利益	254,964	406,929
特別損失		
固定資産除却損	2,056	1,145
投資有価証券評価損	—	4,035
特別損失合計	2,056	5,181
税金等調整前四半期純利益	252,907	401,747
法人税、住民税及び事業税	23,300	125,100
法人税等調整額	95,311	47,961
法人税等合計	118,611	173,061
四半期純利益	134,296	228,686



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。